

1 令和4年度第45回茨城県高等学校春季水泳競技大会

- 1 主催 茨城県高等学校体育連盟
 2 主管 茨城県高等学校体育連盟水泳専門部・(一社)茨城県水泳連盟
 3 後援 ひたちなか市・ひたちなか市教育委員会
 4 会場 (競泳) 山新スイミングアリーナ (メインプール・長水路)
 〒312-0001 ひたちなか市佐和2197-28 TEL 029-202-0808
 (飛込) 山新スイミングアリーナ
 〒312-0001 ひたちなか市佐和2197-28 TEL 029-202-0808
 5 期日 (競泳) 令和4年 4月29日(金)
 (飛込) 令和4年 5月5日(木)
 6 競技方法 (競泳) 個人別競技 男女別・種目別競技全種目タイム決勝レースとする。
 7 競技種目
 自由形 50m・100m・200m 個人メドレー 200m
 平泳ぎ 50m・100m・200m フリーリレー 4×50m
 背泳ぎ 50m・100m・200m メドレーリレー 4×50m
 バタフライ 50m・100m・200m

- 8 参加資格
 本年度(公財)日本水泳連盟に団体、個人ともに登録を完了している者であって、茨城県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、平成15年(2003年)4月2日以降に生まれた者とする。出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。第1学年を除き、在学1年未満の者は、参加を認めない。なお、第1学年でも学年の途中で編入した者は認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。

9 新型コロナウイルスに関する対策

- (1) この大会は、無観客で行う。(詳細は、「(3)会場利用上の注意①」を参照)
 (2) 大会2週間前より検温を行い、その経過を観察すること。(検温チェック表はHPの「注意事項」にあり。)検温チェック表は、提出を求められた際に直ちに対応できるよう、大会期間中は各自携帯しておくこと。
 (3) 大会当日の受付にて、健康チェックシートの提出を義務付ける。(HPの「注意事項」にあり。) **提出がない限り、大会に参加することはできない。**
 (4) 本大会は、「感染拡大予防ガイドライン」を基に運営を行う。関係者は、事前に内容をよく確認すること。(HPの「注意事項」にあり。)
 (5) 茨城県内の感染状況に変化が見られ、警戒レベルが引き上げられる等の措置が出された場合は、急遽大会の開催を中止することもある。

10 引率・監督

- (1) 引率責任者は、当該校の教員(但し、事務職員・技術職員を除く)とし、参加選手の行動に対して責任を負うものとする。
 また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は県高体連会長に事前に届け出ること。
 (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害保険・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。

11 競技順序

開場時間 9時00分 役員打合せ 9時30分
 主任会議 9時15分 開会式 10時05分～(10分間)
 競技開始時間 10時20分

No.	性別	距離	種目	予/決勝	No.	性別	距離	種目	予/決勝
1	女子	4×50m	フリーリレー	タイム決勝	16	男子	50m	平泳ぎ	タイム決勝
2	男子	4×50m	フリーリレー	タイム決勝	17	女子	50m	バタフライ	タイム決勝
3	女子	200m	個人メドレー	タイム決勝	18	男子	50m	バタフライ	タイム決勝
4	男子	200m	個人メドレー	タイム決勝	19	女子	50m	自由形	タイム決勝
5	女子	200m	背泳ぎ	タイム決勝	20	男子	50m	自由形	タイム決勝
6	男子	200m	背泳ぎ	タイム決勝	21	女子	100m	背泳ぎ	タイム決勝
7	女子	200m	平泳ぎ	タイム決勝	22	男子	100m	背泳ぎ	タイム決勝
8	男子	200m	平泳ぎ	タイム決勝	23	女子	100m	平泳ぎ	タイム決勝
9	女子	200m	バタフライ	タイム決勝	24	男子	100m	平泳ぎ	タイム決勝
10	男子	200m	バタフライ	タイム決勝	25	女子	100m	バタフライ	タイム決勝
11	女子	200m	自由形	タイム決勝	26	男子	100m	バタフライ	タイム決勝
12	男子	200m	自由形	タイム決勝	27	女子	100m	自由形	タイム決勝
13	女子	50m	背泳ぎ	タイム決勝	28	男子	100m	自由形	タイム決勝
14	男子	50m	背泳ぎ	タイム決勝	29	女子	4×50m	メドレーリレー	タイム決勝
15	女子	50m	平泳ぎ	タイム決勝	30	男子	4×50m	メドレーリレー	タイム決勝

12 申込方法 【提出物】

- Web-SWMSYSで申し込み登録をする。
 ●令和4年度茨城県高体連水泳専門部競技会申込書
 ●競技会申し込み(エントリー-TIME)データ一覧表
 ●競技会申し込み(リレー)データ一覧表 …リレー種目に出場しない学校は不要

13 参加制限

1人2種目以内とし、1校何名出場してもよい。
 ただし、リレー種目は、1校1種目3チーム以内とする。

14 申込締切

令和4年 4月26日(火) 正午 までに必着のこと。

15 申込先

茨城県立勝田工業高等学校 麻植 崇 允
 〒312-0016 ひたちなか市松戸町3-10-1

16 プロ編成

令和4年 4月27日(水) 茨城県立勝田工業高等学校

17 表彰

個人種目・リレー種目共に上位3位までの入賞者に賞状を贈る。

18 その他

- (1) 参加校の選手は、必ず当該校の教員によって引率され、参加選手の行動に対して責任を負うものとする。引率のない学校の選手は出場を認めない。
- (2) 当日の開門時間を厳守して、早朝からの場所取りは認めない。常に高校生らしい態度で臨むようにする。
- (3) プールサイドは履き物禁止、素足で入場する。施設（ロッカー室・更衣室・トイレ等）を利用するときは、整理整頓に努め、使用した物の後片付けをして、正しいマナーを身につけること。（ゴミは、各学校でビニール袋を用意して持ち帰ること。）
- (4) 貴重品の管理は、各学校で責任を持って行うこと。
- (5) 会場準備は7時30分から水戸地区・県北地区が担当。後片付けは競技終了後に参加校全体で行う。係分担については、後片付け係分担を参照。
- (6) W-u-p時間について
8：15 ～ 8：55 (40分) 県北地区・水戸地区 (メインのみ)
9：00 ～ 9：40 (40分) 県東地区・県南地区・県西地区 (メインのみ)
9：40 ～ 10：00 (20分) 全地区可能とする (メインのみ)
尚、公式スタート練習時間については、後日発表する。
- (7) 大会運営費として、大会当日の朝受付時に2,000円を徴収する。

競技会当日の注意事項

(1) 競技役員について

- ①競技役員は、引率職員とする。(各学校から、少なくとも1名以上。)原則として、1年間同じポジションを行う。

(2) 競技進行上の注意について

- ①競技は、2022年度 (公財)日本水泳連盟 競泳競技規則による。
- ②競技におけるスタートは、1回とする。フォルススタートに注意する。
- ③プールの水深は1.4m (取手GSCプール、笠松サブプール)、2.0m (笠松メインプール)、水温は25度～28度とする。
- ④リレー種目における引継ぎ時間の判定は、機械優先で行うので十分注意をすること。-0.03秒までは許容し、-0.04秒以上は失格となる。
- ⑤ゴールしたら、できるだけ早く退水すること。(15秒以内に上がる。)特にリレー種目の場合は、引継ぎの判定、ならびに全自動装置の作動を妨げないように注意すること。
- ⑥競技中は、次の競技者はスタート以前に入水しないこと。身体を濡らすため水を浴びる場合は、スタート台付近に設置の容器の水を用いて行う。(これに違反すると、失格として競技から除外される。)
- ⑦背泳ぎのスタートの場合は、足から入水し、アップ等のスイムは行っ
てはならない。
- ⑧選手は、招集所で必ず点呼を受けること。招集を受けない者は、棄権として扱う。
- ⑨招集時刻は、20分前までに集合すること。招集に遅れないようにすること。
- ⑩競技の進行は、進行表記載の±20分以内とする。
- ⑪リレーオーダー用紙は、所定の時間までに「本部」へ必ず提出する。
提出締切時刻は、プログラムで確認すること。また、提出後の変更は
できない。(傷病による急な変更を除く。)
- ⑫競技者は、傷病または不測の事態等の正当な理由なく競技出場権を放棄してはならない。棄権する場合は、棄権届出用紙に必要事項を記入し、招集所に競技開始20分前までに提出すること。
- ⑬リレー種目の決勝の前に10分程度の休憩を取ることとする。
- ⑭テープ類・アクセサリを着用して競技に出場することは禁止とする。ただし、怪我等によるテーピングの使用は、審判長の承諾により許可する。

- ⑮プログラムに脱落やミスプリントがある場合は、プログラム訂正用紙に必要事項を記入し、直ちに招集所に届けること。
- ⑯一時的に競技能力の上昇を図る目的で、薬品または嗜好品等を用いないこと。
- ⑰競技における選手の入退場は係員の指示に従うこと。
- ⑱記録速報は「掲示板」に掲示する。
- ⑲ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。

(3) 会場利用上の注意

山新スイミングアリーナ会場利用上の注意

- ①会場準備は、水戸地区・県北地区の高校で行い、開場時間は7時30分とする。他の地区（県東・県南・県西地区）の高校の開場時間は、9時00分とする。時間厳守の上、早朝からの場所取りは認めない。選手（水泳部に所属するマネージャーも含む）は、2階アプローチデッキから入場する。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、選手（水泳部に所属するマネージャーも含む）のみの入場とし、保護者並びに卒業生等の応援者・大会に出場しない者の入場は、一切できないものとする。常に高校生らしい態度で臨むようにする。また、スタンドの場所取りは、指定されたエリアで行うこととする。
- ②プールサイドは履き物禁止、素足で入場する。
- ③1階エントランスでの、素足・水着のみの移動・食事・ミーティング・ストレッチは禁止とする。
- ④指定された場所以外での場所取りは禁止とする。敷物・シート・折りたたみ椅子等を用いて場所取りを行うことも禁止する。
- ⑤施設「観客席・更衣室・ロッカー・トイレ（トイレの排煙装置には触れない）・選手控え室等）」利用するときは、整理整頓に努め、使用した物の後片付けをして、正しいマナーを身につけること。（ゴミは、各学校でビニールを用意して必ず持ち帰ること。）2002年茨城総体開催記念事業「高体連クリーンプロジェクト」の一環として継承する。
- ⑥更衣室内のロッカーは使用しない。貴重品・荷物等は各自管理する。
- ⑦引率顧問の駐車場は、第6駐車場（プール西側砂利敷き）を使用する。マイクロバス等での選手の送迎・待機・保護者による送迎も、第6駐車場で行うこと。
- ⑧貴重品の管理は、各学校で責任を持って行うこと。盗難等の事故に関しては、一切の責任を負わない。
- ⑨エレベーター・選手階段の使用は禁止する。
- ⑩会場内でのビデオ・カメラで撮影する場合は、必ず「許可」を受けること。撮影終了後は、速やかに返却すること。赤外線フィルター（赤、オレンジ等）やナイトショット機能等を用いての撮影は禁止する。「撮影許可証」を発行するので、撮影する際は必ず首から「撮影許可証」をかけること。大会終了後、「撮影許可証」は速やかに受付へ返却すること。写真屋等の業者が卒業アルバム等で撮影する場合は、高体連の撮影許可を得てから笠松運動公園事務所で撮影行為の許可申請（700円）を受けること。

- ⑪朝の受付時に、引率顧問（1部）と各学校（1部）にプログラムを配布する。
顧問は、生徒全員分の「健康チェックシート」と顧問分の「健康チェックシート」を表紙をつけて必ず提出する。（表紙は、HPよりダウンロードできる。）
尚、提出されていない者の入館はできないものとする。
- ⑫高校生として品位を保ち、節度ある応援を心がけること。応援は、競技運営に支障のないように注意すること。（審判長の笛が鳴ってから、出発の合図が終わるまでは禁止する。）また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大きな声を出しての応援は禁止とする。
- ⑬プールサイドまで出での応援・コーチは絶対しないこと。
- ⑭スタンドの出入口扉は、施設内の換気の関係上、開けた状態を保つ。
- ⑮会場の後片付けは競技終了後に参加校全体で行う。
係分担は以下のとおりとする。

山新スイミングアリーナにおける後片付け係分担（メインプール使用時）

（水戸地区、県東地区）	メインプールのレーンロープ・タッチ板・スタート台・プールサイド水まき 等
（県南地区、県北地区）	2階エントランスのゴミ拾い・観客席の消毒
（県西地区）	更衣室とトイレ及びその周辺の清掃

- *指示等はサンアメニティの立ち会いの下、後片付け・清掃をお願いします。
*最終確認は、各地区委員長の指示の下、引率顧問の先生方をお願いします。